

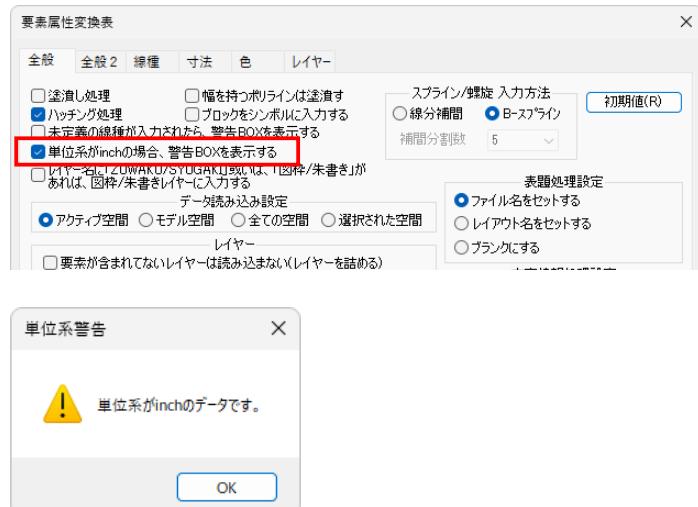
CADPAC CIVIL Ver.24 新機能

CADPAC-CIVIL Ver.24 で追加・拡張された機能の概要をご紹介いたします。
機能の詳細は、オンラインヘルプにてご確認ください。（Ver.23 からの差分です）

1. DXF・DWG 入力 単位系の警告

単位系が inch に設定されている図面を読み込んだ時に、警告を表示します。

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 /DXF・DWG 入力]



※ 本コマンド以外からの読み込み（ファイルのドラッグ＆ドロップなど）では、警告メッセージは表示させません。

2. DXF・DWG 入力 図面のプロパティ

図面のカスタムプロパティを、CADPAC の図面属性として変換できるようになりました。

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 /DXF・DWG 入力]



3. DXF・DWG 入力

寸法文字

寸法文字が寸法のプロパティとイメージデータの寸法文字とで合致していない場合、イメージデータの文字内容を反映するようになりました。平行寸法は対応済で、今回対応した寸法は、直径 / 半径 / 折り曲げ半径 / 弧長 / 角度寸法です。

[ファイル / 外部変換 / 外部入力 /DXF・DWG 入力]

4. DXF・DWG 出力

寸法文字

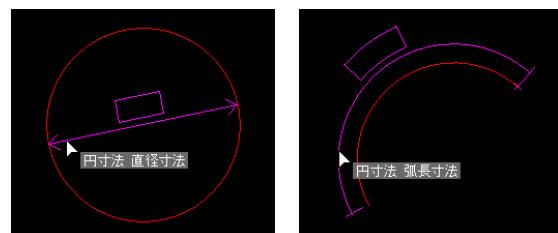
各寸法文字の「文字間隔」が正しく反映されるよう改善されました。

[ファイル / 外部変換 / 外部出力 /DXF・DWG 出力]

5. 円寸法

直径寸法（形状：標準・両外寸・外寸外無）、弧長寸法の文字位置を、寸法線の中央に固定できるようになりました。

[作図 / 寸法 / 円寸法]



文字が中央に固定されます。マウスポインタに追随しません。

6. 寸法変更

円寸法（形状：標準・両外寸・外寸外無）、角度寸法（形状：標準・交差・両外寸・3点指定）の矢線または寸法文字を指定した時、CSB[センタリング]が機能するようになりました。

[作図 / 寸法 / 寸法変更]

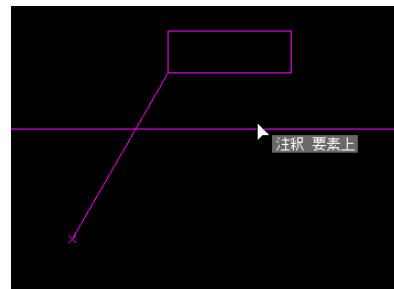


7. 注釈

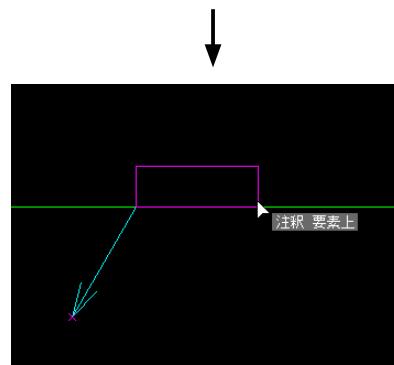
引き出し線位置を、指定した要素上に配置されるよう、動作を変更しました。

CSB[変更] がオンの時も同様の動作です。

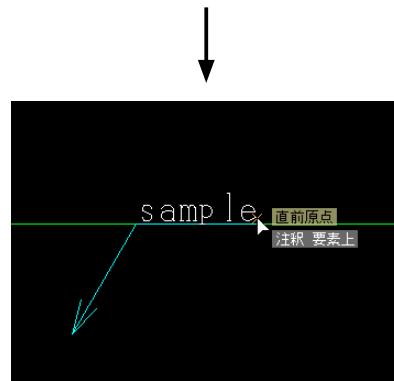
[作図 / 文字記入 / 注釈]



配置したい要素にマウスポインターを合わせます。要素がハイライトされます。



要素を指定すると、引き出し線位置が要素上に配置されます。

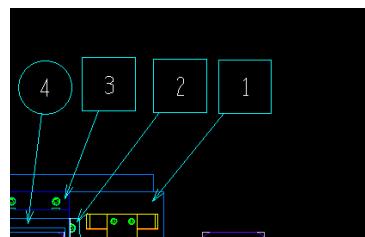
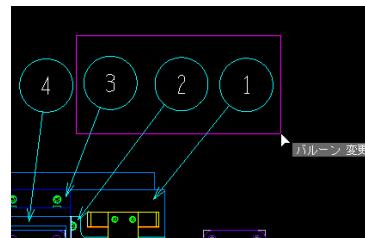


文字を入力し確定すると、注釈が作図されます。

8. バルーン

CSB[変更] から、複数のバルーンの形状を一括で変更できるようになりました。

[作図 / 文字記入 / バルーン]



9. 変形

変形の確定後、またはマウス右クリックで枠選択 CSB に戻った後、[BS] キーで直前に選択した要素の再選択が可能になりました。

[編集 / 変更 / 変形]

10. システム設定

キー定義

キー定義に関する仕様を一部見直しました。

- ・旧規格のキー名を現行規格の表記に統一しました。
- ・キー設定を変更することによって起こる一部問題を解消するため、初期状態から割り当てられているキーについては編集できないようにしました。
- ・キー定義一覧表、機能名一覧表に表示されない一部の項目について、表示されるよう対応を行いました。

[補助 / システム設定 / キー定義]